

リスクアセスメント実施報告書

(様式－１Ｂ)

(出荷前)

作成		審査 (設計部門長)	承認 (事業部長)

1. 製品型式 : * * * *

2. 実施状況

年月日	部 署	参 加 者			
05. 08. 24	品証センタ	○山			
	建設Q A	×川			
	建開セ	△多	◇山	上△	凸島

3. 実施結果

単位 (件)

リスクレベル	リスクインデックス	評価基準	構想時	出荷前
I	1～3	現状のまま許容できる	56	56
II	4～11	設計開発責任者の決定を要す	197	197
III	12～15	事業部長の決定を要す	0	0
IV	16～20	許容できない	0	0
合計			253	253

製品の使用状況の想定

(様式－2)

項 目		定 義	
製品の用途		掘削、溝掘り、整地、整形、積込み、石の小割り、吊荷作業	
製品を使用する目的		一般土木工事や建設用骨材採取	
合理的に 予見される誤使用		・土砂崩壊等による転倒や転落 ・積込み積み下ろし中の転倒 ・右窓より身体を出してブームとの間に挟まれる ・周囲作業者に気づかず旋回走行操作をする ・運転室への昇降時に操作レバーを掴む ・操作を間違える ・油洩れのまま使用する ・点検修理時にマフラなどの高温部に接触する	
製品仕様	製品型式	*****	
	設計寿命	*****	
	原動機出力（Kw）	*****	
	製品質量（t）	19.8	
	バケット容量（m3）（注1）	0.8	
	対象として使用するアタッチメント	ブレーカ、破碎機、スーパーロングフロント	
	使用大気温度	*****	
	標高（m）	*****	
主要輸出先（国等）		北米、欧州、アジア、オセアニア	
危険 の 対 象	運転員 (オペレータ)	資格	資格制度があれば資格を有するもの又は、一定以上の経験と技量を有するもの
		体格	ISO3411：1995以内とする
	周囲作業員		事業者が教育をした者
	サービス員		当社で教育を受けたものか資格のある者または一定の経験を有するもの
	第3者		通行人

注1：この項目は製品の性能などを表す項目で、クレーンでは最大吊上げ能力などが相当する一般的に業界で使われるものを表示すればよい